



～君らしい えがおかがやく 学校へ～

じんけんだより

令和5年
11月
横瀬小学校

夏休みの「家族で作ろう！人権標語」作成にご協力いただきありがとうございました。全教職員の投票で決定した、各学年の優秀な作品を紹介いたします。

やめようね 笑顔が消える その前に 六年	分からない でも考えよう あの子の気持ち 五年	どうしたの？ その一言で すくわれる 四年	その言葉 言っているの？ 考えて 三年	ともだちと うれしいことば いいあおう 二年	ふやそうよ ごめんねよりも ありがとう 一年
-------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

◎10月30日の朝会で、6人の児童の表彰と人権標語の発表が行われました。



とくしま親なびワークショップ 11/26(日) 13:40～

3名の親なびげーたー（ワークショップファシリテーター）をお招きし、「とくしま親なびワークショップ」を行います。

「とくしま親なびワークショップ」とは、乳幼児期から中学生の子どもを育てる保護者を対象とし、子育てや家庭生活をテーマにした参加体験型の講座です。グループでのゲームや話し合いを通して、子育てや家庭教育について楽しく学んだり気軽に相談したりすることができます。一緒に活動することの少ない保護者同士のつながりも、深まることと思います。今回のテーマは「こどもに自信をつける ほめ方」です。お招きする親なびげーたーは、

- 佐々木 睦美（ささき むつみ）さん
- 米澤 公子（よねざわ ひろこ）さん
- 福池 裕香（ふくいけ ゆか）さん

です。県教育委員会事務局からは、横畠宏昭さんが来てくださり、このワークショップのお世話をさせていただきます。たくさんの保護者の皆様のご参加をお待ちしています。

ミニ集会



鹿背山班の活動の一つとして朝の活動の時間にミニ集会を行っています。異年齢集団で活動することで、人と関わることに喜びを感じたり、集団のために役に立つことができたと自己有用感をもったりすることができます。

9月は栽培委員会、10月は購買委員会、11月は図書委員会、保健給食委員会が、ミニ集会を開きました。委員会ごとの特色が表れた内容で、全校のみんなが楽しく活動できるよう、よく工夫されていました。どの委員会も、内容を考えるのはもちろん、役割分担、進行の練習など、時間を掛けて準備して本番に臨んでいます。メンバーどうしの協力、役割を果たす責任感が育ってきたように感じます。

ところで、栽培委員会のミニ集会では、こんなクイズの問題が出されました。

SDGsは何年までに達成しないといけませんか？

答えをご存知ですか。答えは、**2030年**、期限まであと7年です。しかし、世界の目標達成度は、パンデミック、ウクライナ侵攻などの影響で3年連続後退しているそうです。

SDGsというと環境の問題と思われがちですが、全ての人はよい環境の中で幸せに生きる権利がある、そう考えると、17の目標全てが、人権の問題と直結しています。いじめ問題で学校に来られなくなる児童がいるとしたら、4番目の目標「質の高い教育をみんなに」が達成できないということになります。戦争で住む場所を失い、学校にも行けず、命の危険にさらされている子どもたちのことが、毎日のように報道されています。それは16「平和と公正を全ての人に」は勿論、3「健康と福祉」4「教育」などたくさんの目標が達成できていないことになります。SDGsが「**誰一人取り残さない**」目標であることを、今一度心に留め、できることから取り組んでいきたいですね。